

試験開始の合図があるまで、問題冊子を開かないでください。

# 令和元年度 第4回しらかわ検定

## 1級 問題冊子

(問題数50問 試験時間50分)

### 注意事項

- 試験中は受験票、筆記用具、時計（通信機能のないもの）以外は全てかばん等にしまってください。
- 携帯電話はマナーモードにするか、電源をお切りください。
- 問題冊子は、27ページあります。印刷が不鮮明であったり、ページが不足していたりする場合や、解答用紙の汚れ等に気づいた場合は、手を挙げて係員にお知らせください。ただし、問題に関する質問にはお答えできません。
- 問題は択一問題と記述式問題です。
  - 択一問題の解答は、解答用紙の1から4の数字のうち、正答と思われる番号一つに丸を付けてください。例えば【第1問】に対して「1」と解答する場合は、次の（例）のように解答用紙に丸を付けてください。

（例）

|     |   |   |   |   |
|-----|---|---|---|---|
| 第1問 | ① | 2 | 3 | 4 |
|-----|---|---|---|---|
  - 択一問題の解答で解答用紙に正しく丸が付けられていない場合や二つ以上に丸が付いている場合は、不正解とします。
  - 記述式問題の解答は、楷書で書いてください。漢字・ひらがな・カタカナのいずれで解答してもかまいません。ただし、漢字の誤記は不正解とします。
- 不正行為を行った場合は、その時点で受験を取りやめ退室していただきます。
- 不明な点がある場合や、体調不良やトイレでやむを得ず席を立つ場合は、手を挙げて係員にお知らせください。



【第1問】

白河市内の遺跡について、正しいものはどれですか。

- ① 滝ノ森 B 遺跡は、現在、白河において確認できる最も古い人類の痕跡である
- ② 南堀切遺跡の発掘調査により出土した土器は、東北地方と関東地方の特徴を持つものが見られる
- ③ 舟田中道遺跡と下総塚古墳は大和朝廷から任命された白河国造の墓で、舟田中道遺跡の方が早い時期につくられたと考えられている
- ④ 借宿廃寺跡から出土した復弁六葉軒丸瓦は白河関跡から出土した瓦と同じもので、遺跡の年代を特定するのに役立った

【第2問】

白河市内の遺跡と出土品の組み合わせとして、正しいものはどれですか。

- |            |           |
|------------|-----------|
| ① 一里段 A 遺跡 | — 人面付弥生土器 |
| ② 下黒川遺跡    | — 琥珀製大珠   |
| ③ 滝ノ森 B 遺跡 | — 金銅製馬具   |
| ④ 町屋遺跡     | — 硬玉製大珠   |

【第3問】（記述式）

次の文章の（ ）内に当てはまる同じ語句は何ですか。

くたの 久田野地区の 丘 陵 頂上部に位置する（ ）遺跡から出土した弥生  
どき 土器は、（ ）式土器と命名され、東 北 地方南部における弥生時代後期  
の土器 編 年の基礎資料となっている。

【第4問】

白河市内の古墳時代の遺跡について、間違っているものはどれですか。

- ① 下 総 塚 古墳は、古墳時代後期の前方後円墳では東北地方最大とされる
- ② 大 塚 遺跡の埴輪棺墓は、県内では2例目の発見となる珍しい埋葬方法である
- ③ 丘 陵 の斜面に築かれた横穴墓は白河市内では珍しく、観音山横穴墓群でわずかに確認できる
- ④ 建 鉾 山 祭祀遺跡は、古墳時代中期の祭祀遺跡では東日本最大とされる

【第5問】

次の文章にあてはまる遺跡の名称は何ですか。

横口式石槨を埋葬施設とする上円下方墳で、全国でも5例しか

調査事例がなく、東北地方では白河にのみ存在するものである。古代

白河郡における盟主的な人物の墓と考えられている。

① 大塚遺跡

② 笹内古墳群

③ 谷地久保古墳

④ 野地久保古墳

【第6問】（記述式）

次の写真は古代白河の遺跡群を上空から撮影したものです。（ A ）

に当てはまる遺跡は何ですか。



【第7問】（記述式）

しらかわゆうきけ うじがみ かしまぐう かしまじんじゃ べっとう  
白河結城家の氏神として重視された鹿嶋宮（現・鹿嶋神社）の別当  
じ めいしょう  
寺の名称は何ですか。

【第8問】

次の文章の（ A ）と（ B ）に当てはまるものの組み合わせとして、  
正しいものはどれですか。

（ A ）は、（ B ）に築かれた中世白河の城館で、戦国時代  
ひたち さたけし ほんじょうぼうび  
には常陸の佐竹氏に備え、白河本城防備の拠点として整備されたと考え  
られている。

①A：富沢館跡

B：社川左岸の独立丘陵

②A：天王館跡

B：阿武隈川右岸の独立丘陵

③A：高野館跡

B：矢武川左岸の丘陵

④A：新地山館跡

B：隈戸川左岸の丘陵

【第9問】

白河市内の寺院とその所蔵する市指定重要文化財の組み合わせとして、

正しいものはどれですか。

- |       |   |                               |
|-------|---|-------------------------------|
| ① 小峰寺 | — | もくぞうあみだにょらいりゅうぞう<br>木造阿弥陀如来立像 |
| ② 清光寺 | — | ゆうきむねひろぞう<br>結城宗広像            |
| ③ 松林寺 | — | もくぞうげんのうおしょうざぞう<br>木造源翁和尚坐像   |
| ④ 常在院 | — | もくぞうしゃかによらいざぞう<br>木造釈迦如来坐像    |

【第10問】

白河結城家の領地や役職について、正しいものはどれですか。

- ① 結城宗広が鎌倉倒幕の後に所領を書き上げ、後醍醐天皇に提出した文書の案文が残されている
- ② 結城氏朝は、室町幕府から建武2年（1335）以前の所領をすべて保証された
- ③ 結城顕頼は、後土御門天皇の勅旨により検断職に任命された
- ④ 結城義親は小田原攻めへ参軍したことを賞され、領地をすべて保証された

【第11問】

白河市内に残る <sup>みなもとのよしいえ</sup>源 <sup>はちまんとろうよしいえ</sup>義家 (八幡太郎義家) の伝説と関係 している

ないものはどれですか。

- ① うたたねの森 (白河大) <sup>だい</sup>  
② 勝善神社 (表郷社田) <sup>しょうぜんじんじゃ やしろだ</sup>  
③ 権田倉山 (大信隈戸) <sup>ごんたくらやま くまど</sup>  
④ 小滝の清水 (東深仁井田) <sup>おたき しみず ふかにいだ</sup>

【第12問】

白河結城家に関する文化事業について、まちが 間違っているものはどれですか。

- ① 白河古事考は、白河結城家関連の記録が全体の半分以上を占める歴史書である  
<sup>しらかわこじこう しらかわゆうきけ</sup>  
② 白河証古文書は、本田東陵が白河結城家に関する各地の古文書を複写して編さんし、松平定信に献上した  
<sup>しらかわしょうこもんじょ ほんだとうりょう しらかわゆうきけ</sup>  
<sup>ふくしゃ へん まつだいらさだのぶ</sup>  
③ 鹿嶋神社境内の西側にある浮屠碑は、鹿嶋神社に立っていた三重塔の由来について記したものである  
<sup>かしまじんじゃけいだい ふとのひ かしまじんじゃ</sup>  
<sup>さんじゅうのとう</sup>  
④ 白川城跡に建てられた忠烈碑は、徳富蘇峰が撰文し、京都帝国大学元総長の小西重直が書した  
<sup>しらかわじょうあと ちゅうれつひ とくとみそほう せんぶん きょうと</sup>  
<sup>ていこくだいがくもとそうちょう こにししげなお</sup>

【第13問】

しらかわゆうきけ ぶんけ こみねけ  
白河結城家と分家の小峰家について、正しいものはどれですか。

ゆうきむねひろ いせのくに かんせんじ  
①結城宗広は伊勢国で病死したが、その墓は白河市の関川寺のほか  
に伊勢市の光明寺と津市の結城神社の3か所に存在している

ゆうきちかとも むろまちぼくふ けんたんしき しらかわゆうきけ  
②結城親朝は、室町幕府に従い検断職に任じられ、白河結城家の  
さいせいき むか  
最盛期を迎えた

おうえい ゆうきみかわしちろう こみねみつまさ こみねけ  
③応永9年(1402)ころ、結城三河七郎(小峰満政)は小峰家  
をかたみごう かたみ りょうち  
を創設し、片見郷(現・東形見)を領地とした

えいしょう へん しらかわゆうきけ ほんきよ こみね  
④永正7年(1510)の永正の変以降、白河結城家は本拠を小峰  
じょう しらかわじょう  
城から白川城へ移した

【第14問】

次の文章にあてはまる人物は誰ですか。

- とくがわいえやす しもうさゆうきけ ようし ひでやす しそん  
・徳川家康の次男で下総結城家の養子となった秀康の子孫
- げんろく しらかわはんしゅ しょうなんこ  
・元禄期の白河藩主で、小南湖に墓がある
- ざいじょう ゆうきけ こもんじょ さいしゅう ひっしゃ ゆうきけ  
・白河在城時に結城家関係の古文書を採集、筆写するなど、結城家  
に関心を寄せていた

まつだいらただひろ  
①松平忠弘

まつだいらなおのり  
②松平直矩

まつだいらただつぐ  
③松平忠次

まつだいらさだくに  
④松平定邦

【第15問】

むろまち れんがし いいおそうぎ よ  
室町時代を代表する連歌師・飯尾宗祇が詠んだ歌はどれですか。

- ①やま水の 高きひききも 隔なく 共にたのしき 円あすらしも  
②阿武隈の 川瀬にすめる 鮎にこそ うるかといへる わたはあり  
けれ  
③都をば 霞とともに 立ちしかど 秋風ぞ吹く 白河の関  
④都出し 霞も風も けふみれば 跡なき空の 夢に時雨れて

【第16問】

次の文章の ( A )、( B )、( C ) に当てはまるものの組み合わせとして、正しいものはどれですか。

げんぺいかっせん おうしゅう てがら  
源平合戦や奥州合戦で手柄を立てた ( A ) は ( B ) として

しらかわのしょう しらかわゆうきけ  
白河荘を支配し、その孫の ( C ) が白河荘に移住し白河結城家の  
しよだい  
初代となった。

- ①A : 結城宗広 B : 検断職 C : 親朝  
②A : 結城宗広 B : 修理大夫 C : 親朝  
③A : 結城朝光 B : 地頭職 C : 祐広  
④A : 結城朝光 B : 左兵衛佐 C : 祐広

【第17問】

しらかわはんしゅ だいみょうけ  
白河藩主を最も長く務めた大名家はどれですか。

- ① ほんだけ 本多家  
② まつだいら おくだいら け 松平（奥平）家  
③ まつだいら ひさまつ け 松平（久松）家  
④ あべけ 阿部家

【第18問】

しらかわはん さんぼうりょうちがえ まちが  
白河藩が関係した三方領地替について、間違っているものはどれで  
すか。

- ① まつだいら ゆうき にゆうほう いほう  
松平（結城）家は、白河に入封する時と白河から移封する時の両  
方とも三方領地替だった
- ② かんぼう  
寛保元年（1741）に行われた三方領地替の際、白河周辺の  
しらかわはん えちごたかだはん さかきばらけ  
白河藩領でなくなった場所は、越後高田藩に入封した榊原家に与  
えられた
- ③ しらかわはん  
白河藩が関係した三方領地替は3回行われたが、そのうち2回、  
しらかわはんしゅ ひめじはん  
白河藩主だった大名の移封先は姫路藩であった
- ④ ぶんせい とうじしゃ  
文政6年（1823）に行われた三方領地替の当事者となった大名  
家は皆、しらかわはんしゅ  
白河藩主となったことがある

【第19問】

こみねじょう  
小峰城について、まちが間違っているものはどれですか。

- ① 興国・正平年間（1340～69）ころに、結城親朝がはじめてこの地に築いた
- ② 会津領時代、蒲生家の城代である町野家により改修が行われた
- ③ 松平定信は白河藩主であった寛政6年（1794）ころ、三之丸に浴恩園の造営を開始した
- ④ 慶応3年（1867）に阿部正静が柵倉に移封となり、空き城となった小峰城は二本松藩の管理下に置かれた

【第20問】（記述式）

次の文章の（ ）内に当てはまる語句は何ですか。

福島県指定重要文化財「（ ）城（ ）絵図」は、松平定信の時代に当時の城を実測してつくられた白河藩の公的な記録で、平成に復元された三重櫓や前御門の基礎資料となった。

【第21問】

江戸時代から現代に受け継がれた小峰城下町について、正しいものはどれですか。

- ① 旧 脇本陣柳屋旅館建造物群が現在も残る中町は、江戸時代には宿場町として栄えた
- ② 江戸時代には戦時の際に兵隊が駐屯する寺院がそれぞれの町に配置され、現在も多くが残っている
- ③ 小峰城の北面・西面を囲うように奥州街道を挟んだ両側に町屋が配置されていた
- ④ 天神町と愛宕町の境にある大カギ型は「十軒店」と呼ばれている

【第22問】

こみねじょう  
小峰城の石垣の積み方で、「打込ハギ布積み」はどれですか。

①



②



③



④



【第23問】（記述式）

次の文章にあてはまる町はどこですか。

- あいづ せんだい  
・会津、仙台方面からの城下町への入り口の町
- おうしゅうかいどうぞ とお ごちょう  
・奥州街道沿いの「通り五町」の一つ
- こみねじょう  
・町の中央付近には小峰城内に入る門があった

【第24問】

江戸時代の街道とその周辺地域に現在も残る樹木の組み合わせとして、

まちが間違っているものはどれですか。

- |        |   |            |
|--------|---|------------|
| ① 奥州街道 | — | 満徳寺のしだれ桜   |
| ② 会津街道 | — | 天神乳銀杏・天神モミ |
| ③ 棚倉街道 | — | 槻（月夜見の桜）   |
| ④ 石川街道 | — | たらようの木     |

【第25問】（記述式）

次の文章の（ ）内に当てはまる同じ語句は何ですか。

（ ）陣屋は、越後高田藩の飛領を支配するため置かれたもので、

文化6年（1809）に浅川から（ ）に移された。



【第28問】

まつだいらさだのぶ                      さんぎょうしんこうせいさく                      まちが  
松平定信の行った産業振興政策について、間違っているものは

どれですか。

- ① ひめじ    とうこう    てがらやままさしげ                      さくとう  
姫路の刀工・手柄山正繁を召し抱え作刀させた
- ② かみがた                      とうじ                      ふじや                      しらにしき                      せきかわ  
上方から酒杜氏を招き、城下の酒屋・藤屋で「白錦」「関川」と  
いう酒を造らせた
- ③ ねんぐまち    さくらまち    せりごま                      しょうれい  
毎年、年貢町と桜町で迫駒を行い、領内の馬産を奨励した
- ④ かわらし    こばやしかくざえもん    きょうと                      とうこう  
瓦師・小林覚左衛門を京都から招き藩内の陶工を修行させ、  
しらかわはんよう                      しらかわやき  
白河藩窯で藩の特産品「白河焼」を制作させた

【第29問】（記述式）

まつだいらさだのぶ                      きぼ    もしや                      こぶつ  
松平定信が全国規模で模写させた重要な古物1,859点を85冊

へん                      ぶんかざいずろく  
に編さんした文化財図録は何ですか。

【第30問】

南湖の建造物や碑に関するA～Dについて、年代順に正しい組み合わせ

わせはどれですか。

A：南湖開さく碑が建立された

B：松風亭蘿月庵が現在の場所に移築された

C：南湖十七景詩歌碑が建立された

D：南湖神社が創建された

①A→B→C→D

②B→C→D→A

③C→A→B→D

④A→C→D→B

【第31問】

松平定信の藩政と文化事業に関する人物の説明として、正しいも

のはどれですか。

①定岡は、村々を巡回し、受苦図を使って間引き防止の教化をした

②大山佐左衛門は、幕府からの問い合わせに対して陸奥国白川領風俗問状答を作成した

③吉村又右衛門宣温は、白河関の場所の考証の監督を行った

④市原紘稠は、南湖の新田開発を進言した

【第32問】（記述式）

次の文章にあてはまる人物は誰ですか。

- まつだいらさだのぶ えし あおうどうでんぜん おおのぶんせん おおのせんゆう  
・松平定信付きの絵師で、亜欧堂田善や大野文泉（巨野泉祐）

し  
の師

- こ が る い じ ゅ う へん た ず さ  
・古画類聚の編さんに携わった

- い し ょ う し た え  
・白河だるまの意匠を考え、下絵を描いたとされる

【第33問】

けいおう めいじ しらかわぐち たたか げきせんち いなりやま  
慶応4年（明治元年（1868））白河口の戦いの激戦地・稻荷山

について、まちが間違っているものはどれですか。

- あいつはん せんだいはん  
①東軍の会津藩や仙台藩が陣を張り、山頂からは西軍が陣取った

こまるやま  
小丸山が見える

- ちようしゅうおおがきせんし ちようしゅうはん おおがきはん  
②「長州大垣戦死六人之墓」には、長州藩・大垣藩の兵の

さつまはん とむら  
ほか薩摩藩の戦死者が今も吊われている

- さんじゅうやぐら ふくげん いなりやま じゅれい  
③三重櫓の復元の材料として稻荷山の樹齢約400年の杉の

てっぽう なまりだま  
大木が使われた際、鉄砲の鉛玉が発見された

- めいじ きゅうあいつはんほうじゅつしはん にいじまやえ  
④明治15年（1882）には旧会津藩砲術師範の娘・新島八重

が訪れている

【第34問】

ぼしんせんそう  
戊辰戦争と白河について、正しいものはどれですか。

① 奥州諸藩は白石城で会議し、新政府領となっていた白河に

あべけ ふくりょう たんがんしよ  
阿部家の復領を求める嘆願書を出した

② 戊辰戦争勃発後、阿部家は新政府の支配下にあった小峰城を一度

だっしゅ  
奪取した

③ 西軍は最初の攻撃で小峰城を占拠し、東軍は7次にわたり奪還攻

撃を行ったがいずれも失敗した

④ 西軍は東軍を稲荷山に集中させ、手薄になった雷神山と立石山を

こみねじょう せんきよ  
占領した後に小峰城を占拠した

【第35問】

まつおばしょう  
松尾芭蕉の句と白河市内にある句碑の所在地の組み合わせとして、間違

っているものはどれですか。

① ふうりゅう はじめ たうえ かりやど  
風流の初やおくの田植うた — 人忘れずの山（借宿）

② さなえ われ ひかずかな そうぎもど となり あさひまち  
早苗にも我色黒き日数哉 — 宗祇戻しの碑隣（旭町）

③ せきもり くいな れんぼうじ むかいでら  
関守の宿を水鶏にとはふもの — 聯芳寺（向寺）

④ 西か東か ます しらかわのせきあと はたじゆく  
西か東か先早苗にも風の音 — 白河関跡付近（旗宿）

【第36問】

まつおばしょう  
松尾芭蕉について、正しいものはどれですか。

- ① 白河関しらかわのせきを通る際に「卯の花をかざしうに関の晴れ着かな」の句を詠よんだ
- ② 須賀川滞在すかがわたいざい中に相楽等躬さがらとうきゅうから聞いた白河の名所5か所を見るために白河に引き返した
- ③ 白河に入った第一日目に庄司戻しょうじもどしの桜を訪問し旗宿はたじゆくに宿泊したが、どこの宿に宿泊したかは記録が残っていない
- ④ 白河藩士しらかわはんしで俳人かうんの何云なんぐんを訪れたが留守るすだったため、その場で句を記した手紙を書き残した

【第37問】

次の文章の ( A )、( B )、( C ) に当てはまるものの組み合わせとして、正しいものはどれですか。

まつだいらさだのぶ  
松平定信まつだいらさだのぶに才能を見出され ( A ) は、定信さだのぶの命で ( B ) を研究し独自の手法を開発した。作品に ( C ) がある

- ① A : 大野文泉おおのぶんせん      B : 南画なんが      C : 達磨図だるまづ
- ② A : 亜欧堂田善あおうどうでんぜん      B : 南画      C : 十六善神の図じゅうろくぜんしん
- ③ A : 亜欧堂田善あおうどうでんぜん      B : 銅板画どうばんが      C : 銅板画東都名所図どうばんがとうとめいしよず
- ④ A : 大野文泉おおのぶんせん      B : 銅板画      C : 南湖勝覧なんこしょうらん

【第38問】

近世きんせいの白河かつやくで活躍した文化人について、まちが間違っているものはどれですか。

①中島山麗なかじまさんれいは、復古大和絵派として江戸えどと京都きょうとで絵画を学び、「石山寺縁起絵巻いしやまでらえんぎえまき」を制作した

②市川方静いちかわほうせいは、私塾「不求庵しじゆく ふぐあん」を開き、数学・天文学のほか謡曲ようきょく・茶道にいたるまで幅広い分野はばひろについて教えた

③阿部正脩あべまさつねは、秋風しゅうふうと号して書画や俳諧はいかいを嗜みたしな、稻荷山の「戦死いなりやま せんしぼ墓」の字を書いた

④小河原峻山おがわりょうざんが制作した「白河名所図絵しらかわめいしよずえ」には、鹿嶋神社かしまじんじゃの境内けいだいに三重塔さんじゅうのとうが描かれている

【第39問】

明治の白河地方の行政について、まちが間違っているものはどれですか。

① 戊辰戦争勃発以降、白河地方はすべて新政府領となっていたが、

戊辰戦争の終結と同時に白河県が発足した

② 白河県の管轄があった地域は、9郡361か村に及んだ

③ 明治4年(1871)11月に白河県は、二本松県と福島県及び

遠隔地藩の飛領であった5県と統合された

④ 明治22年(1889)4月の町村制施行により白河町が成立し

たとき、人口は約1万1千人であった

【第40問】

学制が公布された翌年の明治6年(1873)に白河地方で最初に創立

された小学校はどこですか。

① 小野田

② 増見

③ 番沢

④ 双石

【第41問】

きんげんだい ねんだいじゆん  
近現代の白河に関するA～Dの出来事について、年代順に正しい組

み合わせはどれですか。

しらかわけんりつ  
A：白河県立の病院が開業した

こみねじょうあと かんそくだん かいきにつしょく  
B：小峰城跡でアメリカの観測団が皆既日食の観測を行った

なんここはんしんどうかいつうしき か きょうぎ かいさい  
C：南湖湖畔新道開通式を兼ねた「一周自転車競技大会」が開催  
された

めいじてんのう とうほく ほっかいどうじゆんこう きゅうわきほんじんやなぎやりよかん  
D：明治天皇が東北・北海道巡幸の際、旧脇本陣柳屋旅館

けんぞうぶつぐん くらざしき きゅうけい しゆくはくじよ  
建造物群の蔵座敷を休憩・宿泊所とした

①A→B→C→D

②A→D→B→C

③B→C→D→A

④B→D→A→C

【第42問】

白河の馬市について、間違っているものはどれですか。

- ①馬市終了後に個人売買される頭数を含めると、最盛期の取引量は1万頭を超えていた
- ②明治9年（1876）明治天皇の東北巡幸に合わせて小峰城跡で「天覧産馬」が催された
- ③明治30年（1897）に軍馬補充部が設けられてから第一次世界大戦後まで馬市は開催されなかった
- ④馬の需要が落ち込んだことから、昭和39年（1964）に市は廃止された

【第43問】

白河地方の交通事情について、正しいものはどれですか。

- ①奥州街道は明治6年（1873）に陸羽街道と改称し、その後、福島県令の三島通庸の指示で道路の改修が行われた
- ②上野—白河間の移動時間は、明治20年（1887）に鉄道が開通すると約2時間になった
- ③白河と棚倉を結ぶ白棚線は、大正5年（1916）に開業し、昭和32年（1957）に鉄道営業を休止した
- ④白河と石川を結ぶ白石鉄道は、大正11年（1922）に敷設工事を開始し、昭和6年（1931）に開業した

【第44問】

しょうわ だいにじせかいたいせんしゅうせん まちが  
昭和初期から第二次世界大戦終戦までの白河について、間違っている

るものはどれですか。

- ① しょうわ きんゆうきょうこう じもとしほん  
昭和初期の金融恐慌により白河の地元資本の4銀行のうち3銀行が解散に追い込まれた
- ② しょうわ かいたくだん きつりんしょうじょらんけん  
昭和14年(1939)に白河からの開拓団が吉林省舒蘭県  
にゅうしょく しらかわむら  
に入植し「白河村」を形成した
- ③ しょうわ くうしゅうひがい  
第二次世界大戦中、白河は空襲被害を受け、市内の工場で勤務して  
がくとどういん ぎせい  
いた学徒動員の女学生が犠牲となった
- ④ しょうわ あらかわく めぐるく がくどうしゅうだんそかい  
第二次世界大戦中、東京の荒川区・目黒区から学童集団疎開を受  
け入れた

【第45問】(記述式)

次の文章の( )内に当てはまる同じ語句は何ですか。

せいきょう せいきょうかい  
ギリシャ正教の教会である白河( )正教会には、女性イコン

やました ばんねん せいぼしぞう しょうしんじょ しょぞう  
画家・山下りんの晩年の作品「聖母子像(( )と生神女)」が所蔵  
されている。

【第46問】

きんげんだい かつやく まちが  
近現代の白河で活躍した文化人とその業績の組み合わせとして、間違

っているものはどれですか

- ① <sup>ありがとらごろう</sup>有賀帛五郎 — ドイツ流の <sup>しょうぞう</sup>肖像写真の手法を紹介した
- ② <sup>せきねしょうじ</sup>関根正二 — 「馬の画家」として名をあげた
- ③ <sup>なかやまぎしゅう</sup>中山義秀 — <sup>あくたがわしょう</sup>芥川賞を受賞、「<sup>ここう ぶんし</sup>孤高の文士」と <sup>しょう</sup>称された
- ④ <sup>すずきていじろう</sup>鈴木貞次郎 — ビヤッコイを発見した

【第47問】（記述式）

次の文章の（ ）内に当てはまる同じ語句は何ですか。

<sup>しらかわちょうちん</sup>白河提灯まつりでは、夜は提灯行列、昼は（ ）・<sup>だし</sup>山車の引き回し

と <sup>そうちょうとぎよ</sup>総町渡御が行われる。江戸時代には子どもたちが <sup>かれない いしょう</sup>華麗な衣装で

（ ）の舞台で <sup>おど</sup>踊り芸を <sup>ほうのう</sup>奉納した。

【第48問】

白河<sup>いち</sup>だるま<sup>だるま</sup>と市<sup>いち</sup>について、正しいものはどれですか。

- ①まゆげは<sup>かめ</sup>亀、ひげは<sup>つる</sup>鶴<sup>も</sup>を<sup>えが</sup>模して描かれている
- ②高崎<sup>たかさき</sup>だるまに比べ丸みがあり<sup>おだ</sup>穏やかな顔をしており、<sup>とうほくけい</sup>東北系のだるまの<sup>とくちょう</sup>特徴<sup>あらわ</sup>が現れている
- ③現在<sup>げんざい</sup>確認<sup>かくにん</sup>されている最も古い市神祭<sup>いちがみさい</sup>の記録<sup>きろく</sup>は、文化2年<sup>ぶんか</sup>(1805)の<sup>しらかわふどき</sup>白河風土記に見られる
- ④昭和<sup>しょうわ</sup>初期<sup>しよき</sup>にはだるまが中心<sup>しんしん</sup>的な売り物となっていたことから、<sup>いち</sup>市の通称<sup>いちがみさい</sup>が「市神祭」から「だるま市」へと変化<sup>いち</sup>していった

【第49問】

代表的な<sup>おうしゅう</sup>奥州<sup>しらかわ</sup>白河<sup>たねんぶつ</sup>歌念仏<sup>おどり</sup>踊「<sup>あんちん</sup>安珍<sup>たねんぶつ</sup>歌念仏<sup>おどり</sup>踊」が受け継<sup>つ</sup>がれている地区はどこですか。

- ①<sup>せきべ</sup>関<sup>べ</sup>辺      ②<sup>かわご</sup>皮<sup>ご</sup>籠      ③<sup>ねだ</sup>根<sup>だ</sup>田      ④<sup>おんないし</sup>女<sup>いし</sup>石

【第50問】

次の表は、明治から平成までの市町村合併の大まかな流れを示したものです。( A ) に当てはまるものはどれですか。

| 明治～昭和初期         |               | 昭和30年          | 平成17年 |
|-----------------|---------------|----------------|-------|
| しらかわまち<br>白河町   | 白河市           | 白河市            | 白河市   |
| おおぬまむら<br>大沼村   |               |                |       |
| しらさかむら<br>白坂村   |               |                |       |
| こたがわむら<br>小田川村  |               |                |       |
| ( )             |               |                |       |
| ( A )           |               |                |       |
| ( )             |               | おもてごうむら<br>表郷村 |       |
| ( )             |               |                |       |
| しのぶむら<br>信夫村    |               | たいしんむら<br>大信村  |       |
| おおやむら<br>大屋村    |               |                |       |
| かまのこむら<br>釜子村   | かまのこむら<br>釜子村 | ひがしむら<br>東村    |       |
| ごかむら<br>五箇村(一部) |               |                |       |
| おのだむら<br>小野田村   |               |                |       |

① かやねむら  
萱根村

② こせきむら  
古関村

③ たじまむら  
田島村

④ くたのむら  
久田野村